

子育て先進区を目指す 区の在り方を問う

都民ファーストの会中野区議員 渡辺 たけし



①令和4年度予算では、校割予算を前年度以上に積み上げてはどうか。②新体育館で部活動の大会を行えるよう働きかけるべきではないか。

区長 ①財政状況を踏まえて対応していきたい。②要望を踏まえ、来年度以降、使用できるような調整に努めたい。

昭和地域における 区有施設の在り方を問う

①桃園第二小学校の建て替え

え工事が新型コロナウイルスの影響で延期になっている。再開を早期に行うべきでは。②昭和区民活動センターの代替施設案が白紙になるのでは、という話を聞いている。今後の計画案は。③城山ふれあいの家と文園児童館のどちらを残すかをいつ決断するのか。④仮に文園児童館を廃止する判断をした場合、その跡地に昭和区民活動センターを移転する考えがあってもよいのでは。⑤

中野区基本計画策定の 遅延を問う

自由民主党議員 若林 しげお



「3月23日の基本構想可決後間もなく、基本計画の策定期を10月に延期する」との報告が総務委員会であった。議決の際には、すでに2か月遅れる想定があったのではないかと疑われるタイミングである。①遅らせる判断はいつしたのか。②基本計画が遅れると個別計画も遅れてしまう。事業の開始時期などで、区民にどのような影響が及ぶのか。

区長 ①3月24日にスケジュール変更を確認した。②令和4年度予算案に反映できないため大きな支障は生じない。

区の環境政策を区民に示せ

①第4次中野区環境基本計画における二酸化炭素削減目標は46%だが、今後のパブリック・コメントなどにより、

利用者意識した公園整備を

①策定中の中野区公園再整備計画の中で、キャッチボールやサッカーのパス練習など、球技ができる公園をふやしていく考えはあるか。②新型コロナウイルス感染症拡大防止やアフター

地域住民と施設担当者が協議を行う組織体を検討しては。 **教育長** ①令和4年度から新校舎の基本計画作成に着手することとしている。

区長 ②現地整備を軸に検討していく。③今定例会で考え方を示す。④同敷地内での整備は困難だが、最適な方法を検討する。⑤設置は考えていないが、地域への情報提供など丁寧な調整を行う。

オンライン会議開催を支援しICT化を推進せよ

オンライン会議を希望する各種団体、組織、メンバーへ、

コロナを見据えた利用の在り方を考慮しては。③老朽化した公園トイレの更新では、環境に配慮した整備が重要である。整備計画に盛り込むのか。

区長 ①7つの地域に分け、中規模公園を中心に、ボール遊びができる機能を持つ公園配置を検討している。②安全で快適な公園環境を提供したい。③計画では、ユニバーサルデザインに配慮したトイレの整備を検討している。

地域活動の停滞を抑せよ

地域で活動する団体が長年行ってきた活動に対し、アウトリーチチーム職員などが各団体と一緒に考えながら、状況に応じて必要なアドバイスをする体制づくりを考えては。

区長 関係部署との連携、協力体制を更に強化し、団体が抱えている不安や課題などをアウトリーチにより急ぎ把握したいと考えている。

区は積極的に支援、サポートすべきと考えるがどうか。

深刻化する子どもの貧困問題 区長の決意を問う

立憲民主党・無所属議員 ひやま 隆



新型コロナウイルスの感染拡大は、コロナ禍以前から困難を抱えている区民の生活を直撃し、子どもの貧困問題はかつてない危機的な状況を迎えている。コロナ禍における子どもと子育て家庭の生活実態について、区は現状をどのように認識しているか。

区長 子育て支援窓口の他、子ども食堂等の地域団体の活動支援を通じ、子どもと子育て家庭の生活実態を把握している。コロナ禍が長期化する中で、生活や学びの支援について、早急に対応を図る必要があると認識している。

新たな時代の 「坂の上の雲」を

私は、かねてから子どもの貧困問題を考えるに当たり、作家・司馬遼太郎氏の不朽の名作「坂の上の雲」の次の一節を紹介してきた。

「社会のどういふ階層のどういふ家の子でも、ある一定の資格を取るために、必要な記憶力と根気さえあれば、博士にも官吏にも軍人にも教師にもなりえた。」この時代のあかるさは、こういう楽天主義から来ている。」

このような不安定な時代だからこそ、全ての子どもたちが生まれ育った環境に左右されることがなく、夢と希望を持

区長 活用範囲を広げる取り組みを検討したい。

女性への支援の充実を

公明党議員 久保 りか



①区長記者会見において、民間事業者との連携による区役所における生理用品の無償配布が発表された。この事業は我が会派が求めてきた生理用品の無償提供を可能とするものである。どのようなスキームで行う予定なのか。②これをスマートフォンに、

区長 全ての子どもが夢や希望を持って成長できる社会の実現は、区民に最も身近な基礎自治体の重要な責務であり、子どもの権利の保障は、「子育て先進区」実現のための基礎となる取り組みである。子どもを主体として捉え、支援に尽力していきたい。

区長 ①広告映像が流れている機器に利用者が専用アプリを起動させたスマートフォンを近づけることにより生理用品が無料で提供されるもので、事業者は広告収入を得ることで生理用品の購入費等を負担する。②二次元コード等による案内を進めており、さらにSNSの活用等により相談窓口等にアプローチしやすくするための工夫を行う。

SDGsを柱とした 中野駅周辺のまちづくりを

区と野村不動産を代表とするグループは中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備事業の基本協定を締結した。これにより中野二丁目等の区の権利床等を活用し、SDGsセンターの開設、駅周辺センターの核にも資する取り組みを推進するなど、SDGsを柱に駅周辺の環境・防災まちづくりを推進し、SDGs未

区長 各地区の事業はそれぞれ進んできており、今後駅周辺全体でのエリアマネジメントを推進していくことから、SDGsの視点を踏まえた環境性能の向上も取り組みのひとつとして、持続可能なまちづくりを推進していく。

官民連携プラットフォームへ 会員登録せよ

内閣府ではSDGsを共通

言語とし、課題解決に取り組む様々なステークホルダーの連携を促進し、官民連携による先駆的取り組みの創出を図り、SDGsの達成と持続可能なまちづくりによる地方創生を実現するとしている。既に、904の自治体と4407の民間団体等が会員登録している。官民連携プラットフォームの会員登録をすべきと考えるが、区の見解はどうか。

区長 今後の区政は、SDGsの達成を意識しながら展開することが必要である。多くの自治体がSDGs官民連携プラットフォームを活用していることは認識している。他自治体の取組状況を収集し、会員登録を検討していく。

中野駅にホームドアの設置を

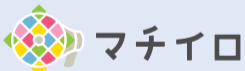
現在、駅舎のバリアフリー工事が進められる中で、西側南北通路・橋上駅舎等の事業の完了にあわせて設置されるかが望ましいと考える。自由通路や駅舎工事の事業主体である区とJR東日本が協力し、ホームドアの設置を可能にすべきと考えるがどうか。

区長 西側南北通路・橋上駅舎等事業の工事と整合を図りながら、事業完了にあわせ、ホームドア整備を完了するようJR東日本と調整する。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局(電話03-3228-5585)



マチイロ マチを好きになるアプリ

スマホやタブレットで
なかの区議会だよりが読めます



(iOS用)



(アンドロイド端末用)